

幸手市地域包括支援センター支援システム機器導入事業評価事項に対する評価基準

評価項目	評価事項	配点	評価の着眼点	評価		
				A	B	C
1 会社の業務経歴 (企画提案書、様式6)	過去の同種または類似業務の実績	5	過去5年間の同種または類似業務の実績	高度かつ豊富	左に該当しない	
	保有技術者の数等会社の体制	5	本業務に足りるだけの技術者を有し、会社として問題なく業務を履行できる体制が整えられているか。	専門分野に精通した技術者が豊富	左右に該当しない	専門分野に精通した技術者がいない
2 技術職員の経験及び能力 (様式6)	1)管理技術者 資格及び専門分野等の適切性	5	本業務を成し得る資格と、専門的知識を持ち合わせているか。	適切		不適切
	2)担当技術者 資格及び専門分野等の適切性	5	本業務を成し得る資格と、専門的知識を持ち合わせているか。	適切		不適切
3 導入業務及びシステム機能 (企画提案書、様式7、プレゼンテーション)	導入・移行業務の妥当性	5	構築・テスト運用・本稼働等のスケジュールは妥当か。	十分に検討されており高く評価できる	左右に該当しない	検討されていない
		10	設定・ファイル等のデータ移行の範囲が十分検討されているか。	十分に検討されており高く評価できる	左右に該当しない	検討されていない
	システム機能の信頼性	10	仕様書に合ったシステムか。	十分満たしている	左右に該当しない	満たしていない
		5	ユーザーインターフェースがわかりやすく、視認性、操作性に優れているか。	十分満たしている	左右に該当しない	満たしていない
		5	現行システムと比較し、操作性・機能は上回っているか。	上回っている	左右に該当しない	下回っている
	ハードウェア・ソフトウェアの性能	5	サーバ、ソフトウェア等が仕様書の基準を満たしているか。	十分満たしている	左右に該当しない	満たしていない
		5	システムトラブル発生時、ハードウェア故障時に迅速な復旧対応が可能か。	迅速な復旧が可能であり高く評価できる	左右に該当しない	復旧までに時間を要する
	業務遂行におけるセキュリティの信頼性	5	個人情報保護に関する認証を受けているか。	受けている		受けていない
		5	情報セキュリティ管理に関する認証を受けているか。	受けている		受けていない
		5	データ保護対策は講じられているか。	十分に対策されており高く評価できる	左右に該当しない	対策されていない
4 価格 (様式5)	価格の妥当性	10	提案額は妥当か。	十分に検討されており高く評価できる	左右に該当しない	検討されていない
5 その他 (企画提案書、プレゼンテーション)	その他	5	本業務に積極的に取り組む熱意が伺えるか。	業務を受注する姿勢に熱意が感じられる	左右に該当しない	熱意は感じられない
		5	その他、評価・特筆すべき項目があるか。	高く評価できる特筆すべき項目がある	特筆すべき項目がある	特にない
合計		100				

(注) 1)各評価項目について、A、B、Cの3段階評価を行う。
2)評価A、B、Cは、配点にそれぞれ1.0、0.6、0.0を乗じて、評価点を算出する。
例えば、配点10の項目の場合
評価A・・・10×1.0＝10点
評価B・・・10×0.6＝ 6点
評価C・・・10×0.0＝ 0点 となる。
※評価Cがついた参加事業者は失格とする